

院外処方せんに記載されている検査項目および基準値

略号	検査項目名	基準値	単位	項目の説明
WBC	白血球数	3800~9000	/ μ L	白血球の数です。感染症などの炎症性疾患や白血病などの血液疾患により異常値を示す他、薬剤の影響も反映します。
Hb	ヘモグロビン	男性：13~16 女性：11~14	g/dL	赤血球中で酸素の運搬を担う色素タンパク質の量です。貧血や多血症の診断などに用いられます。
Plt	血小板数	15.0~35.0	$\times 10^4$ / μ L	止血のために働く血球の数です。出血傾向がある場合にその原因を探索するための検査のひとつです。
PT-INR	プロトロビン時間 (国際標準比)	0.86~1.14		血液の凝固能を示す検査値です。
AST	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ	8~38	IU/L	肝臓、心臓の障害の指標です。
ALT	アラニンアミノトランスフェラーゼ	4~44	IU/L	肝臓の障害の指標です。
T-Bil	総ビリルビン	0.2~1.2	mg/dL	胆汁の色素の主成分です。肝疾患の診断や黄疸の鑑別に用いられます。
sCre	血清クレアチニン	男性：0.65~1.07 女性：0.46~0.79	mg/dL	腎機能・筋肉量の指標です。腎排泄型薬剤では腎機能に応じて減量や投与間隔の延長が必要となる場合があります。
eGFR	推算糸球体濾過値	—	mL/分/1.73m ²	血清クレアチニン値から計算された、腎機能の指標です。体表面積1.73m ² あたりの値で表示されます。
CK	クレアチンキナーゼ	男性：56~244 女性：43~165	IU/L	筋肉に含まれる酵素です。心筋や筋肉の障害により異常値を示す場合があります。
CRP	C-反応性蛋白	0.00~0.30	mg/dL	炎症や組織障害の指標となります。
K	カリウム	3.3~4.8	mmol/L	電解質のバランスの指標です。神経伝達や筋伸縮に関与しています。
HbA1c	ヘモグロビンA1C	4.6~6.2(NGSP)	%	血糖コントロールの指標です。国際標準値(NGSP値)で表記しています。